

キーワード

基礎的な知識・技能の習得

標 題

基礎・基本の確実な定着を図る指導方法の工夫

①学校の概要（平成25年5月1日現在）

・児童生徒数 122名 ・学級数 7学級 ・教職員数 27名

②取組を始めた経緯

生徒の授業や家庭学習への取組や定期考査の結果などから、本校生徒には基礎的な学力や家庭学習時間が不足している生徒が多いことが明らかになったこと。

③取組の実施体制

学年団，教科担当者，校内研修の3つの部会（①夢づくり部会，②学力づくり部会，③人づくり部会）のプロジェクトを中心に実施。

④学力向上に向けた具体的な取組

1 生活について

○ 入学時に学年・学級で規律ある学校生活や授業の受け方などについてくりかえし指導し，生活や学習の規律を徹底する。

2 学習について

- 定期考査前に自主参加の学習会を実施する。
- 英語・数学では習熟度別少人数指導を全学年で実施し丁寧に指導する。
- 英語では，3学期に復習問題への取組時間を確保する。
- 数学では，3学期に小学校の基本問題を含め基礎基本の自主制作プリント学習や入試問題などの過去問を繰り返し学習させる。
- 国語では，毎時間漢字の小テストを実施する。
- 授業者が，①共同的な学び，②基礎基本の定着，③輝く場がある学習，を意識して授業を実施する。
- 各学年で，課題の未提出者に対して放課後の学習会を開催し，未提出課題に取り組ませる機会を設けている。

3 その他の取組について

- 1・2学期末に生徒に授業アンケートを実施。集計結果を全教職員で検討し，共有する。
- 小中合同研修会で，県学力学習状況調査の結果をもとに中学校区の課題（家庭学習，基礎的な学力等）について協議する。
- 全教職員が年間1回以上授業公開を行い，他の教員はできるだけ見学し，放課後反省会を実施する。
- いきいき学校園づくり事業をきっかけに，小中で互いの授業を見合い，研究協議を実施する。
- ほぼ毎月，川柳・短歌作りに全生徒が取り組み，記載した短冊を掲示。全作品をプリントにして配布する。

4 ポイント

- 生活・学習両面の規律を徹底すること。
- わかるまで繰り返し取り組むことが大切。少人数指導などで繰り返し取り組む機会を確保すること。
- 少人数指導などで自分で考える機会や個に応じた指導をする機会を多く設けること。
- 教科によっては小学校の学習内容にまでさかのぼり基礎・基本を復習することで，中学校の学習内容の理解を進めること。
- 学校行事などで，個々が輝く場を多く設けることで，自己肯定感を高めること。

⑤取組の成果と課題

○成果

- ・授業規律もほとんどの教科で成立しており、落ち着いた学校生活を送っている。
- ・国語・数学では、学年によって差はあるが、入学時と比べると3年生では学力が伸びている。
- ・授業アンケートの集計結果や相互の授業見学をもとに、教員がよりわかる授業を実施しようと努力している。

○課題

- ・家庭での学習習慣が確立しておらず、家庭学習への取組が不十分であるため、基礎・基本の定着に課題がある。小学校や家庭と連携をし、学習習慣の確立を目指す必要がある。
- ・小規模校であるため、少人数学習時には協同的な学習に発展しにくく、授業に工夫が必要である。
- ・小規模校であるため、教科担当者が1名の教科もあり、教科内の相談がしにくい。

⑥取組の継続・発展の要因

- 校内研修の中に3つの部会があり、学力づくり部会を中心に、公開授業や授業研究について研修を進めていること。
- 県・全国の学力・学習状況調査をもとに、本校生徒の状況と学習課題を検討し、各教科や各学年で取組を進めていること。
- 平成24年度の「いきいき学校園づくり事業」への取組の中で、目指す生徒像を明らかにし、全教科共通の本校独自のポイントを含んだ指導案を意識して授業を実践し、本年度もそれを継続していること。

⑦管理職・中核教員等のアクション

- 管理職は、小中合同の県学力学習状況調査結果の検討会の実施、研究主任への校内研修内容の提案や示唆をしている。また、公開授業の指導案について授業者にアドバイスをし、公開授業以外にも授業参観を行い、アドバイスを行っている。
- 教務主任は授業アンケートの準備・集計を行い、職員会議で説明をしている。
- 研究主任は、校内研修の計画・実施、校内公開授業のとりまとめなどを行っている。
- 学力部会のキャップは、校内公開授業の反省会の運営をしている。
- 人権担当者は、定期考査前の学習会を計画し、生徒保護者向けの案内を配布している。
- 学年主任は、各学年の状況に応じて、学年単位の放課後学習や夏季休業中の希望者学習会を計画し、運営している。
- 英語・数学の教科主任は、習熟度別少人数学習について、教科間での検討を進めている。

⑧資料・写真等

